

## 10 人権・暴力について

### (1) ドメスティック・バイオレンスに対する考え方

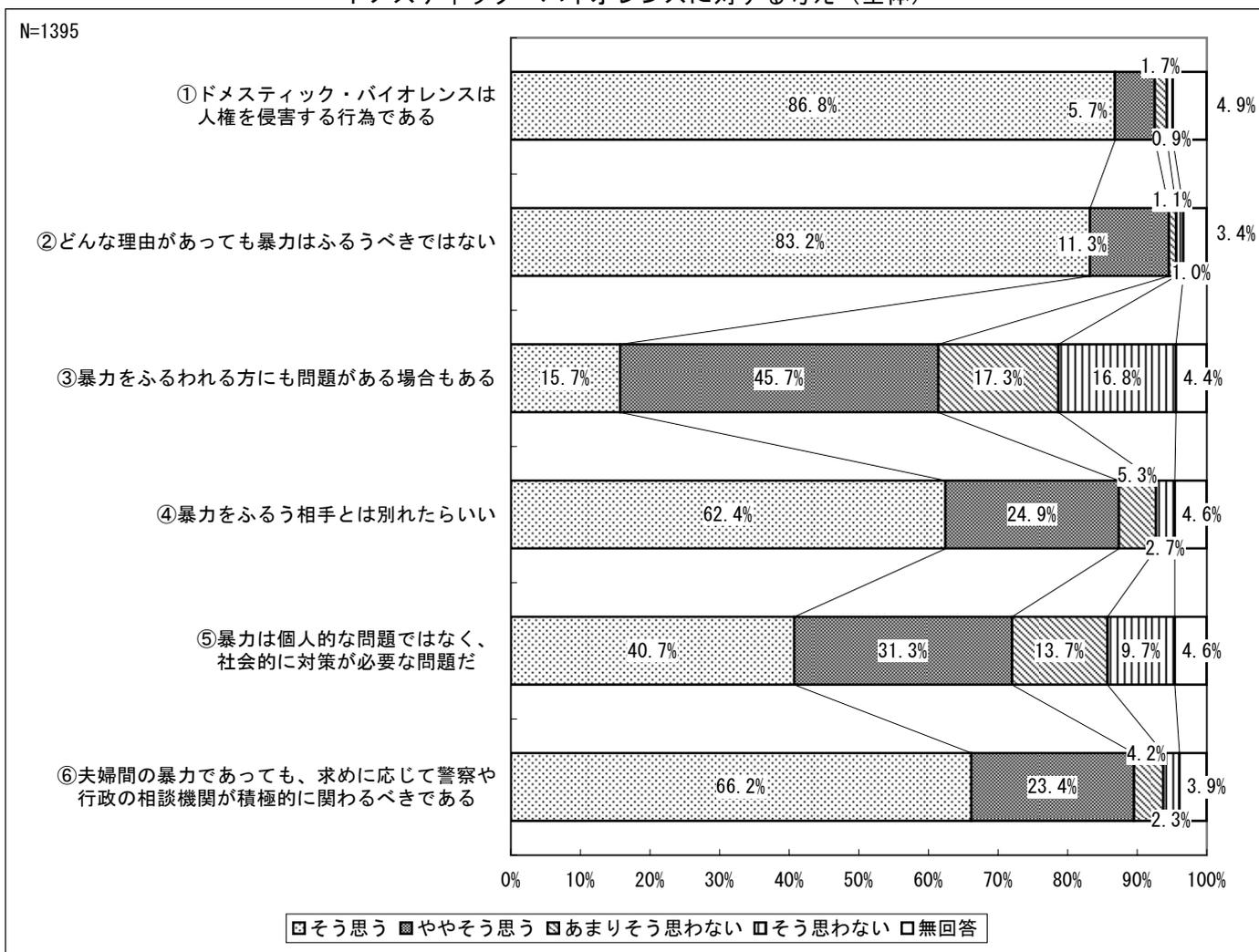
【問27】 配偶者等からの暴力（身体的、精神的、経済的、性的）は、多くの場合女性が被害者となっています。このような配偶者等からの暴力（ドメスティック・バイオレンス）について、あなたはどのように思われますか。

～理由を問わず暴力は認められないと9割の人が認識～

ドメスティック・バイオレンスに対する考えについてみると、全体では「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合は「②どんな理由があっても暴力はふるうべきではない」（94.5%）が最も高くなっている。

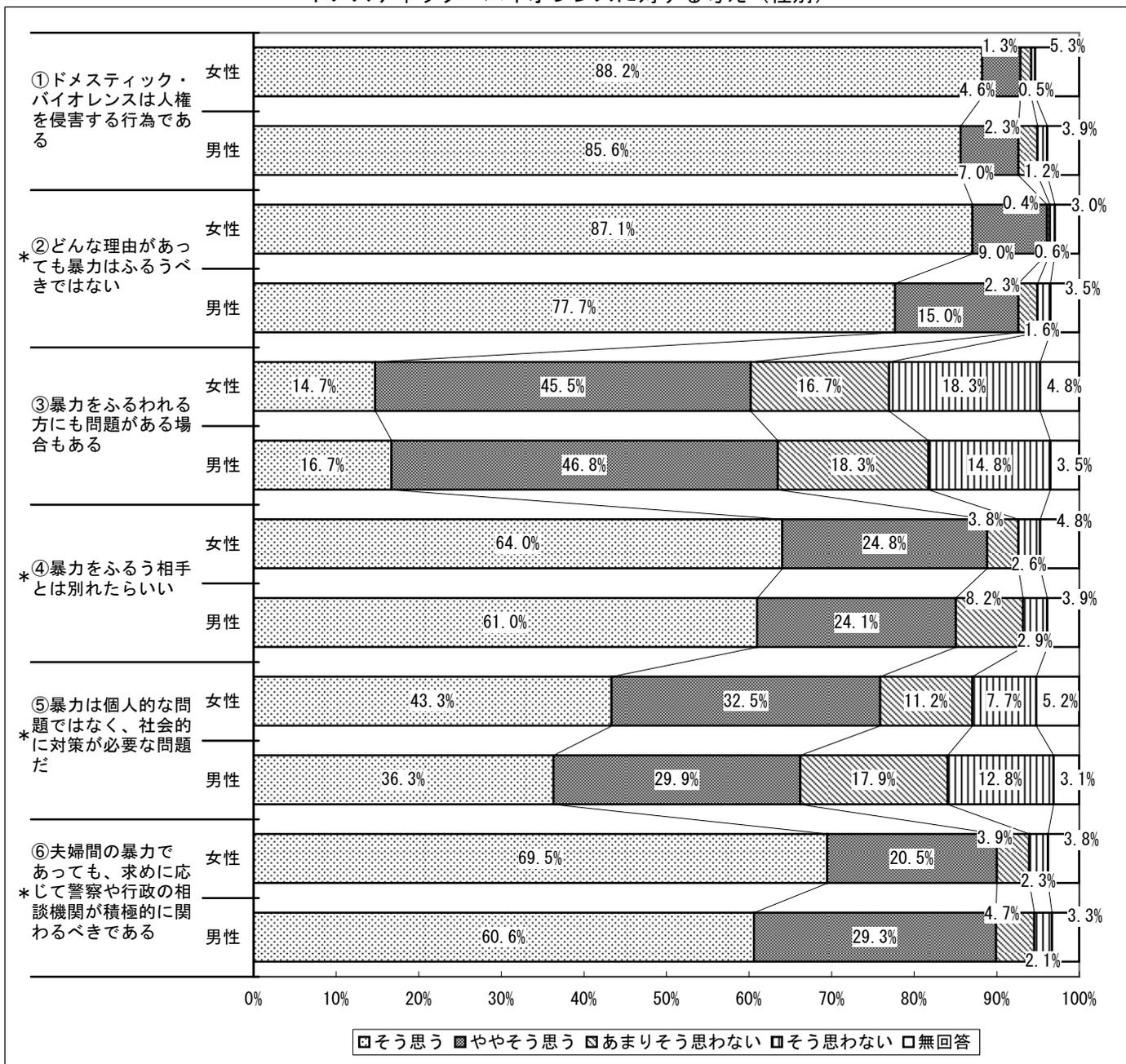
一方、「暴力をふるわれる方にも問題がある場合もある」においては、6割が「そう思う」「ややそう思う」（61.4%）と考えており、「夫婦間の暴力であっても、求めに応じて警察や行政の相談機関が積極的に関わるべきである」については9割が「そう思う」「ややそう思う」（89.6%）と考えている。

ドメスティック・バイオレンスに対する考え（全体）



これを性別にみると、「②どんな理由があっても暴力はふるうべきではない」において「ややそう思う」（女性：9.0%、男性：15.0%）と「あまりそう思わない」（女性：0.4%、男性：2.3%）は男性の割合が女性より高くなっている。「④暴力をふるう相手とは別れたらいい」において「あまりそう思わない」（女性：3.8%、男性：8.2%）の男性の割合が女性より高くなっている。「⑤暴力は個人的な問題ではなく、社会的に対策が必要な問題だ」において「あまりそう思わない」（女性：11.2%、男性：17.9%）と「そう思わない」（女性：7.7%、男性：12.8%）の男性の割合が高くなっている。「⑥夫婦間の暴力であっても、求めに応じて警察や行政の相談機関が積極的に関わるべきである」において「ややそう思う」（女性：20.5%、男性：29.3%）の男性の割合が高くなっている。

ドメスティック・バイオレンスに対する考え（性別）



\*:性別で有意差あり

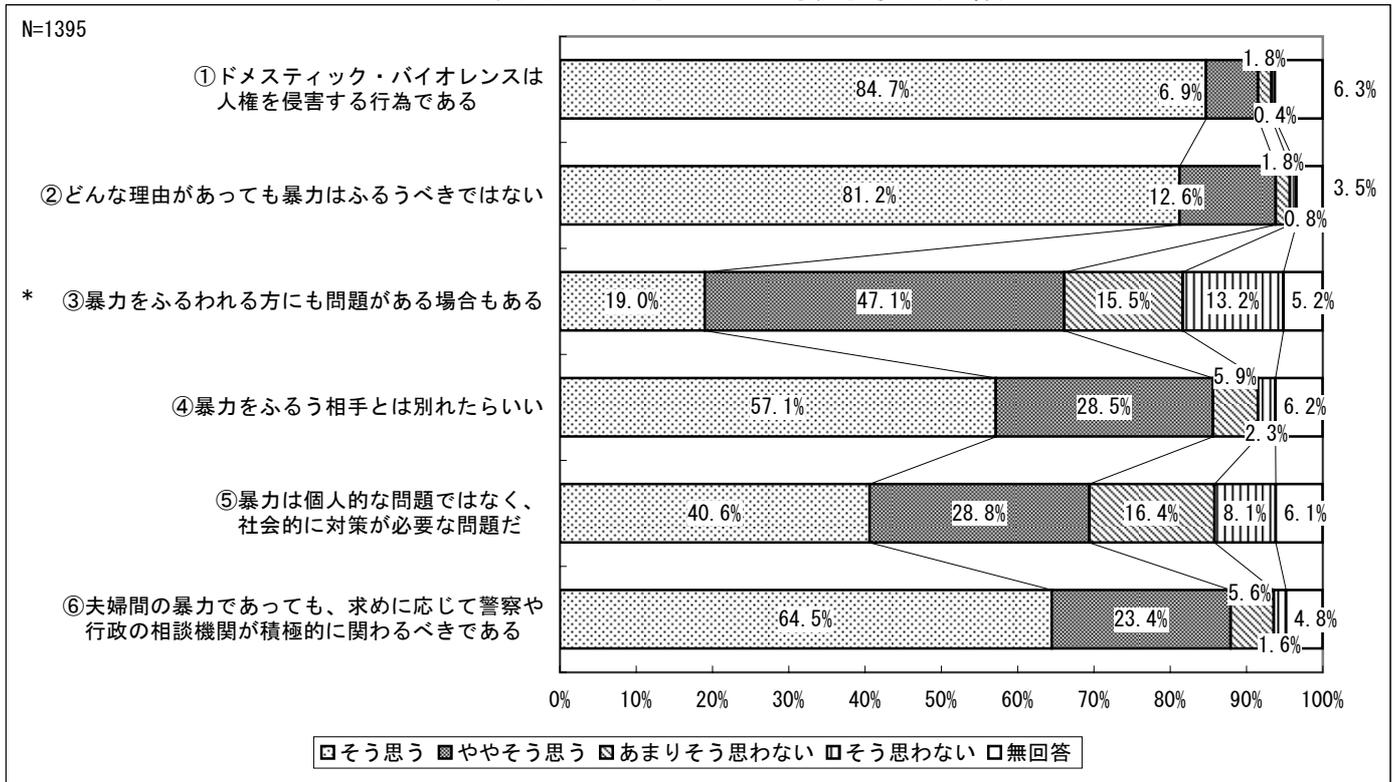
性別役割分担の考え方で「そう思う」について比較すると、「③暴力をふるわれる方にも問題がある」において『賛成』（18.8%）※の割合が高く、「⑤暴力は個人的な問題ではなく、社会的に対策が必要な問題だ」において『賛成』（33.4%）の割合が低く『反対』（48.6%）の割合が高くなっている。

※ 『賛成』『反対』については、18ページの※を参照。

【前回調査】

前回調査と比較すると、「③暴力をふるわれる方にも問題がある場合もある」において「そう思う」（今回：15.7%、前回：19.0%）の割合が減少し、「そう思わない」（今回：16.8%、前回：13.2%）の割合が増加している。

ドメスティック・バイオレンスに対する考え（全体）



\*: 今回調査と有意差あり

ドメスティック・バイオレンスに対する考え（性・年代、性別役割分担の考え方別）

	サンプル数	①ドメスティック・バイオレンスは人権を侵害する行為である					②どんな理由があっても暴力はふるうべきではない					
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	
全体	100.0 1395	86.8 1211	5.7 80	1.7 24	0.9 12	4.9 68	83.2 1161	11.3 158	1.1 15	1.0 14	3.4 47	
性別	男性	100.0 515	85.6 441	7.0 36	2.3 12	1.2 6	3.9 20	77.7 400	15.0 77	2.3 12	1.6 8	3.5 18
	女性	100.0 842	88.2 743	4.6 39	1.3 11	0.5 4	5.3 45	87.1 733	9.0 76	0.4 3	0.6 5	3.0 25
性別役割分担の考え方	賛成	100.0 626	84.5 529	6.5 41	1.8 11	1.0 6	6.2 39	80.2 502	13.1 82	1.1 7	1.4 9	4.2 26
	反対	100.0 615	90.4 556	4.1 25	2.0 12	0.2 1	3.4 21	86.8 534	9.8 60	1.1 7	0.0 0	2.3 14
		わからない	100.0 138	81.9 113	10.1 14	0.7 1	2.9 4	4.3 6	82.6 114	10.1 14	0.7 1	2.9 4

		③暴力をふるわれる方にも問題がある場合もある					④暴力をふるう相手とは別れたらいい					
		サンプル数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
全体		100.0	15.7	45.7	17.3	16.8	4.4	62.4	24.9	5.3	2.7	4.6
		1395	219	638	241	235	62	871	348	74	38	64
性別	男性	100.0	16.7	46.8	18.3	14.8	3.5	61.0	24.1	8.2	2.9	3.9
		515	86	241	94	76	18	314	124	42	15	20
性別	女性	100.0	14.7	45.5	16.7	18.3	4.8	64.0	24.8	3.8	2.6	4.8
		842	124	383	141	154	40	539	209	32	22	40
性別役割分担の考え方	賛成	100.0	18.8	46.5	15.0	14.2	5.4	59.1	26.7	7.0	1.9	5.3
		626	118	291	94	89	34	370	167	44	12	33
性別役割分担の考え方	反対	100.0	12.8	45.0	18.7	20.3	3.1	67.2	22.0	4.2	2.9	3.7
		615	79	277	115	125	19	413	135	26	18	23
性別役割分担の考え方	わからない	100.0	11.6	45.7	23.2	14.5	5.1	56.5	31.2	2.9	5.1	4.3
		138	16	63	32	20	7	78	43	4	7	6

		⑤暴力は個人的な問題ではなく、社会的に対策が必要な問題だ					⑥夫婦間の暴力であっても、求めに応じて警察や行政の相談機関が積極的に関わるべきである					
		サンプル数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
全体		100.0	40.7	31.3	13.7	9.7	4.6	66.2	23.4	4.2	2.3	3.9
		1395	568	437	191	135	64	923	326	59	32	55
性別	男性	100.0	36.3	29.9	17.9	12.8	3.1	60.6	29.3	4.7	2.1	3.3
		515	187	154	92	66	16	312	151	24	11	17
性別	女性	100.0	43.3	32.5	11.2	7.7	5.2	69.5	20.5	3.9	2.3	3.8
		842	365	274	94	65	44	585	173	33	19	32
性別役割分担の考え方	賛成	100.0	33.4	35.3	15.3	10.5	5.4	61.0	26.8	5.4	2.2	4.5
		626	209	221	96	66	34	382	168	34	14	28
性別役割分担の考え方	反対	100.0	48.6	26.0	13.8	8.3	3.3	73.5	18.0	3.4	2.3	2.8
		615	299	160	85	51	20	452	111	21	14	17
性別役割分担の考え方	わからない	100.0	41.3	37.0	6.5	10.1	5.1	58.7	29.7	2.9	2.9	5.8
		138	57	51	9	14	7	81	41	4	4	8

(2) 現在または過去における配偶者の有無

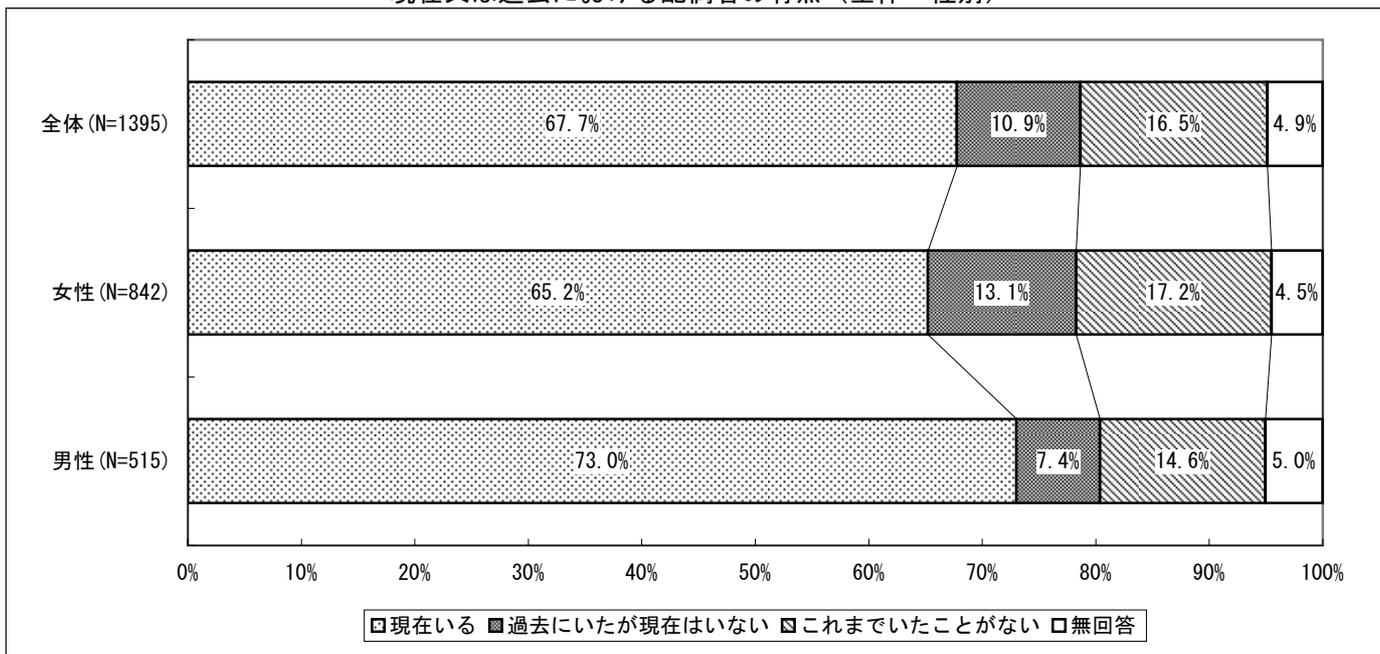
【問28】 あなたは、現在または過去に配偶者（結婚していないが一緒に暮らしている場合も含む）がいましたか。

現在又は過去における配偶者の有無についてみると、全体では「現在いる」が67.7%、「過去にいたが現在はいない」が10.9%、「これまでいたことがない」が16.5%となっている。

これを性別にみると、「過去にいたが現在はいない」男性の割合（7.4%）が女性（13.1%）より低くなっている。

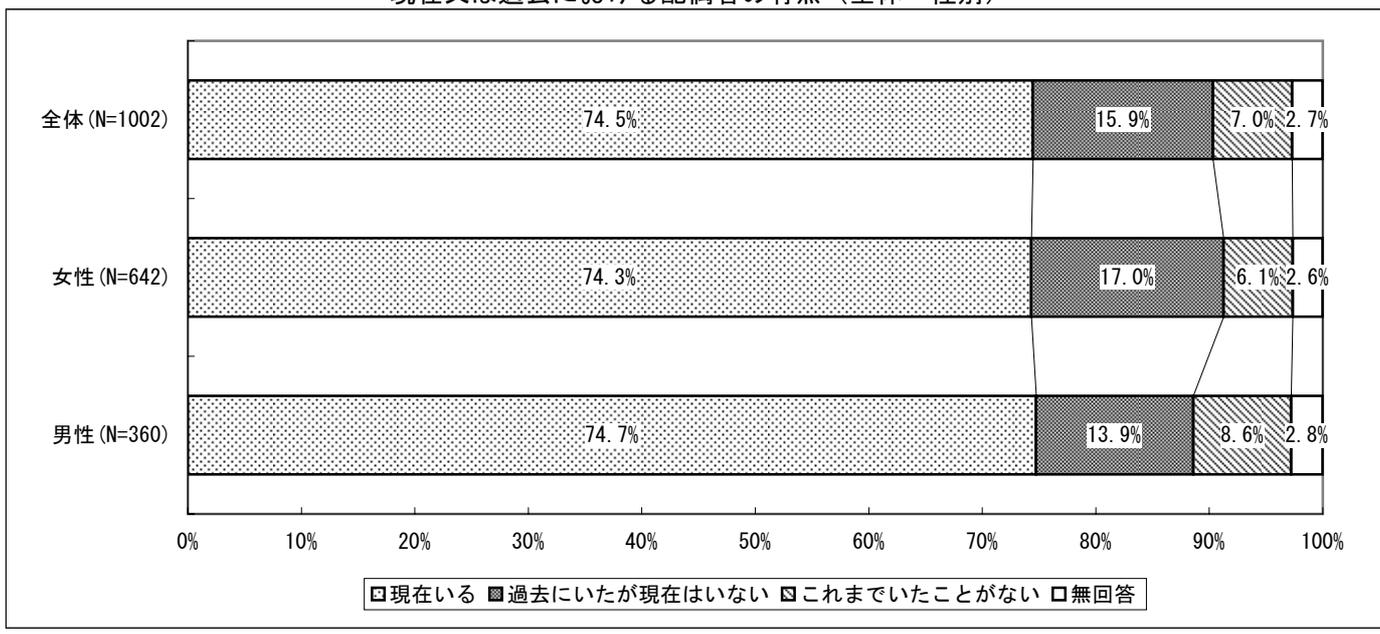
※ 平成19年度に実施したDV調査（夫婦やパートナーとの日常生活についてのアンケート）結果は、男女比・年齢構成が異なるため参考数値。

現在又は過去における配偶者の有無（全体・性別）



【参考：H19年度DV調査】

現在又は過去における配偶者の有無（全体・性別）



現在又は過去における配偶者の有無（性・年代別）

		サンプル数	現在 いる	過去に いたが 現在は ない	これまで いたこと がない	無 回答
全体		100.0 1395	67.7 945	10.9 152	16.5 230	4.9 68
性・ 年代別	男性計	100.0 515	73.0 376	7.4 38	14.6 75	5.0 26
	20代	100.0 56	14.3 8	5.4 3	75.0 42	5.4 3
	30代	100.0 74	68.9 51	9.5 7	21.6 16	0.0 0
	40代	100.0 66	86.4 57	4.5 3	6.1 4	3.0 2
	50代	100.0 100	83.0 83	7.0 7	4.0 4	6.0 6
	60代	100.0 132	79.5 105	10.6 14	5.3 7	4.5 6
	70歳以上	100.0 87	82.8 72	4.6 4	2.3 2	10.3 9
	女性計	100.0 842	65.2 549	13.1 110	17.2 145	4.5 38
	20代	100.0 94	28.7 27	4.3 4	66.0 62	1.1 1
	30代	100.0 152	69.7 106	7.9 12	21.1 32	1.3 2
	40代	100.0 160	72.5 116	13.8 22	11.9 19	1.9 3
	50代	100.0 178	73.6 131	15.7 28	8.4 15	2.2 4
	60代	100.0 165	73.9 122	12.7 21	4.2 7	9.1 15
	70歳以上	100.0 90	51.1 46	25.6 23	11.1 10	12.2 11



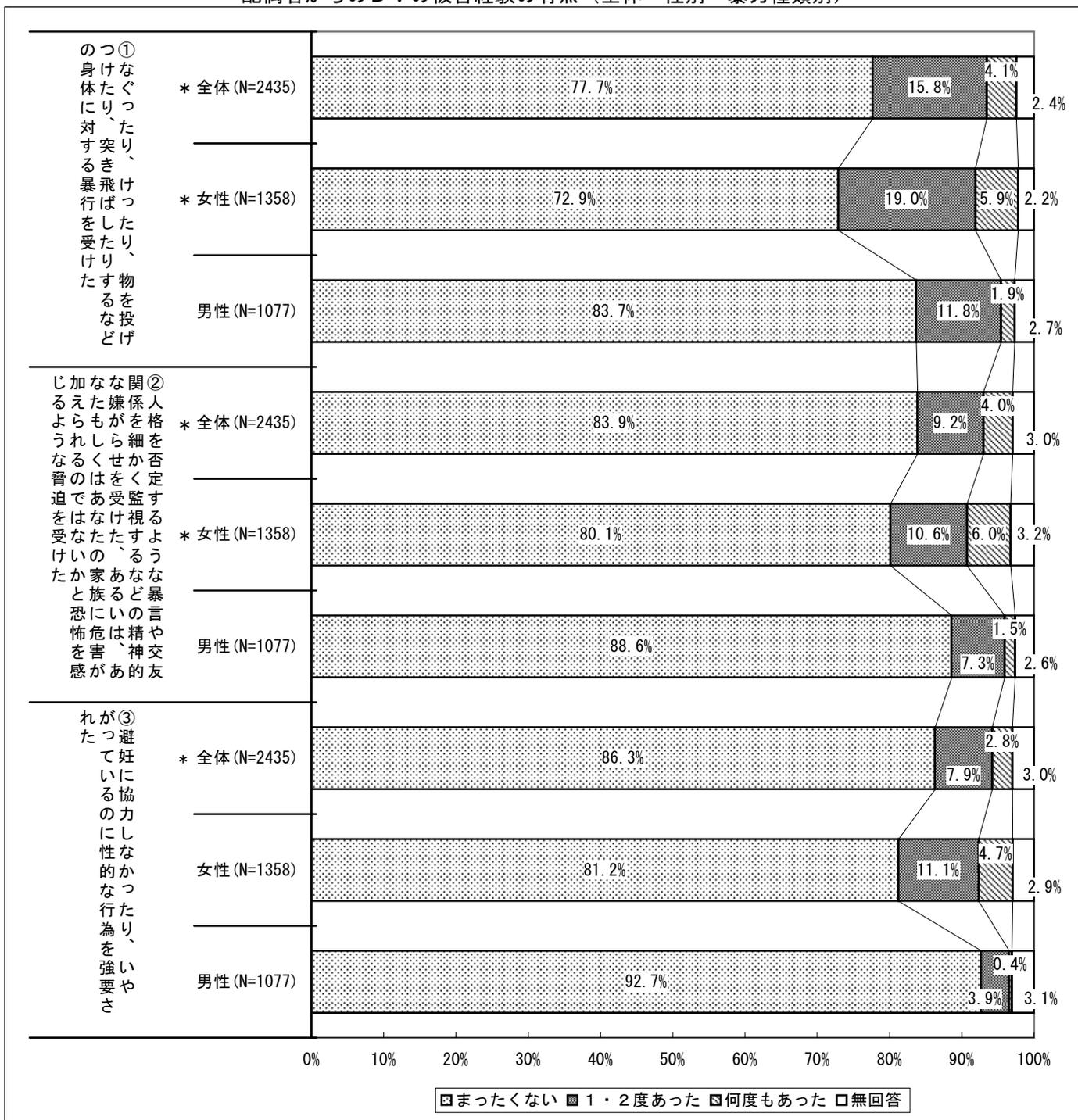
【内閣府DV調査】

これを内閣府DV調査と比較すると、「①なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた」では「1・2度あった」（全体・鹿児島市：19.2%、内閣府：15.8%）と「何度もあった」（全体・鹿児島市：5.7%、内閣府：4.1%）の割合が内閣府DV調査より高くなっている。

「②人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた」では「1・2度あった」（全体・鹿児島市：11.4%、内閣府：9.2%）（女性・鹿児島市：14.1%、内閣府：10.6%）の割合が内閣府DV調査より高くなっている。

「③避妊に協力しなかったり、いやがっているのに性的な行為を強要された」では「1・2度あった」において（全体・鹿児島市：10.6%、内閣府：7.9%）の割合が内閣府DV調査より高くなっている。

配偶者からのDVの被害経験の有無（全体・性別・暴力種類別）



\*: 鹿児島市調査と有意差あり

配偶者からのDVの被害経験の有無（性・年代別）

		①なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた				②人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた				③避妊に協力しなかったり、いやがっているのに性的な行為を強要された				
		まったく ない	1・2 度あつた	何 度もあつた	無 回 答	まったく ない	1・2 度あつた	何 度もあつた	無 回 答	まったく ない	1・2 度あつた	何 度もあつた	無 回 答	
全体	サンプル数	100.0	72.6	19.2	5.7	2.5	79.6	11.4	5.4	3.6	81.3	10.6	3.6	4.6
		1097	796	211	63	27	873	125	59	40	892	116	39	50
性・年代別	男性計	100.0	80.0	14.7	1.9	3.4	86.0	7.2	2.2	4.6	87.0	6.5	0.5	6.0
		414	331	61	8	14	356	30	9	19	360	27	2	25
	20代	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
		11	11	0	0	0	11	0	0	0	11	0	0	0
	30代	100.0	82.8	15.5	1.7	0.0	87.9	8.6	3.4	0.0	94.8	5.2	0.0	0.0
		58	48	9	1	0	51	5	2	0	55	3	0	0
	40代	100.0	81.7	16.7	1.7	0.0	90.0	8.3	0.0	1.7	86.7	11.7	0.0	1.7
		60	49	10	1	0	54	5	0	1	52	7	0	1
	50代	100.0	76.7	20.0	3.3	0.0	88.9	5.6	5.6	0.0	96.7	0.0	2.2	1.1
		90	69	18	3	0	80	5	5	0	87	0	2	1
	60代	100.0	75.6	15.1	1.7	7.6	82.4	9.2	0.8	7.6	79.0	10.9	0.0	10.1
		119	90	18	2	9	98	11	1	9	94	13	0	12
	70歳以上	100.0	84.2	7.9	1.3	6.6	81.6	5.3	1.3	11.8	80.3	5.3	0.0	14.5
		76	64	6	1	5	62	4	1	9	61	4	0	11
	女性計	100.0	68.1	22.3	8.0	1.5	75.9	14.1	7.4	2.6	78.1	13.2	5.5	3.2
		659	449	147	53	10	500	93	49	17	515	87	36	21
	20代	100.0	80.6	12.9	6.5	0.0	83.9	6.5	6.5	3.2	80.6	16.1	3.2	0.0
		31	25	4	2	0	26	2	2	1	25	5	1	0
	30代	100.0	72.0	21.2	6.8	0.0	79.7	10.2	10.2	0.0	85.6	8.5	5.1	0.8
		118	85	25	8	0	94	12	12	0	101	10	6	1
40代	100.0	76.8	12.3	10.9	0.0	80.4	10.9	8.7	0.0	82.6	11.6	5.8	0.0	
	138	106	17	15	0	111	15	12	0	114	16	8	0	
50代	100.0	67.3	25.2	5.0	2.5	75.5	15.1	7.5	1.9	78.0	13.8	5.7	2.5	
	159	107	40	8	4	120	24	12	3	124	22	9	4	
60代	100.0	54.5	32.9	11.9	0.7	68.5	23.1	5.6	2.8	67.1	21.7	7.7	3.5	
	143	78	47	17	1	98	33	8	4	96	31	11	5	
70歳以上	100.0	68.1	20.3	4.3	7.2	72.5	10.1	4.3	13.0	78.3	4.3	1.4	15.9	
	69	47	14	3	5	50	7	3	9	54	3	1	11	

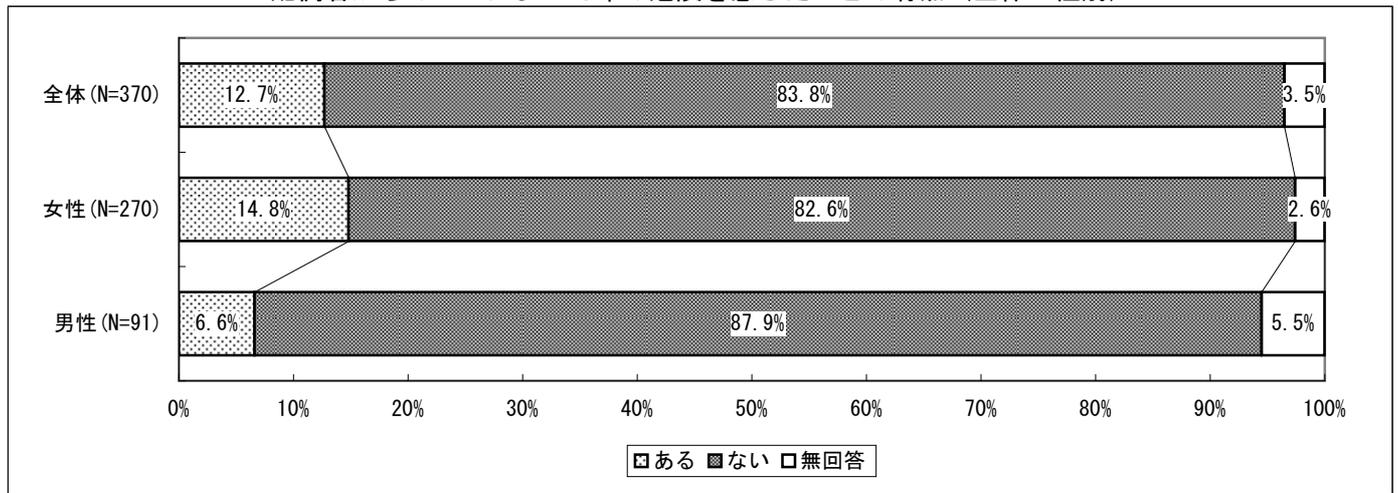
※ DV被害の重複状況

								計
重複 状況	①身体的暴力	●			●	●	●	274
	②精神的暴力		●		●	●	●	184
	③性的暴力			●	●	●	●	155
	サンプル数	111	40	36	61	36	17	66

(2) その相手から受けた暴力によって、命の危険を感じたことがありますか。

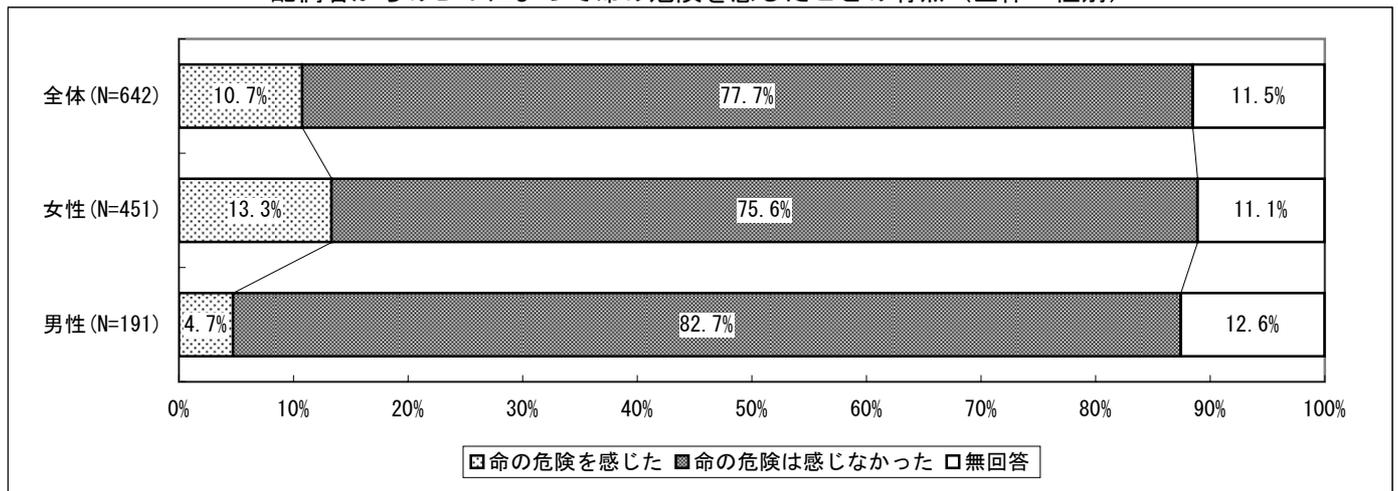
配偶者からのDVによって命の危険を感じたことの有無についてみると、全体では「ある」が12.7%、「ない」が83.8%となっている。性別による有意差はみられない。

配偶者からのDVによって命の危険を感じたことの有無（全体・性別）



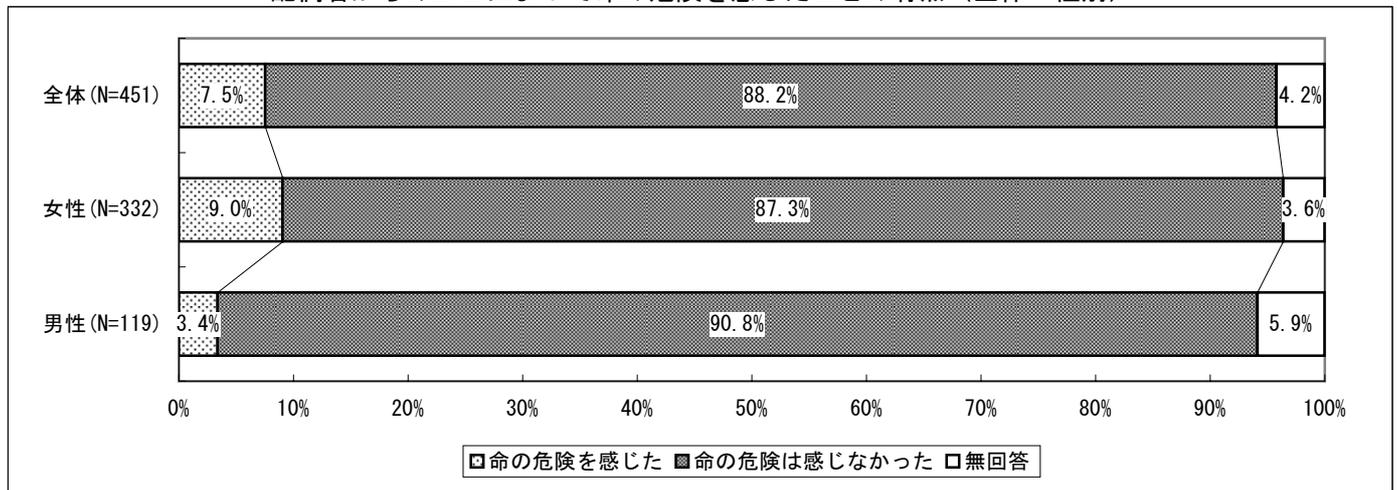
【参考：内閣府DV調査】

配偶者からのDVによって命の危険を感じたことの有無（全体・性別）



【参考：H19年度DV調査】

配偶者からのDVによって命の危険を感じたことの有無（全体・性別）



配偶者からのDVによって命の危険を感じたことの有無（性・年代別）

		全体				①なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた			
		サンプル数	ある	ない	無回答	サンプル数	ある	ない	無回答
全体		100.0	12.7	83.8	3.5	100.0	16.1	81.8	2.2
		370	47	310	13	274	44	224	6
男性計		100.0	6.6	87.9	5.5	100.0	8.7	88.4	2.9
		91	6	80	5	69	6	61	2
20代		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		0	0	0	0	0	0	0	0
30代		100.0	16.7	83.3	0.0	100.0	20.0	80.0	0.0
		12	2	10	0	10	2	8	0
40代		100.0	7.7	92.3	0.0	100.0	9.1	90.9	0.0
		13	1	12	0	11	1	10	0
50代		100.0	4.2	91.7	4.2	100.0	4.8	95.2	0.0
		24	1	22	1	21	1	20	0
60代		100.0	3.1	87.5	9.4	100.0	5.0	90.0	5.0
		32	1	28	3	20	1	18	1
70歳以上		100.0	10.0	80.0	10.0	100.0	14.3	71.4	14.3
		10	1	8	1	7	1	5	1
女性計		100.0	14.8	82.6	2.6	100.0	18.2	80.3	1.5
		270	40	223	7	203	37	163	3
20代		100.0	27.3	72.7	0.0	100.0	33.3	66.7	0.0
		11	3	8	0	6	2	4	0
30代		100.0	20.5	79.5	0.0	100.0	24.2	75.8	0.0
		39	8	31	0	33	8	25	0
40代		100.0	15.6	82.2	2.2	100.0	21.9	78.1	0.0
		45	7	37	1	32	7	25	0
50代		100.0	17.9	79.1	3.0	100.0	20.8	79.2	0.0
		67	12	53	2	48	10	38	0
60代		100.0	11.0	85.4	3.7	100.0	14.1	82.8	3.1
		82	9	70	3	64	9	53	2
70歳以上		100.0	4.3	91.3	4.3	100.0	5.9	88.2	5.9
		23	1	21	1	17	1	15	1

		②人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた				③避妊に協力しなかったり、いやがっているのに性的な行為を強要された			
		サンプル数	ある	ない	無回答	サンプル数	ある	ない	無回答
全体		100.0	21.7	74.5	3.8	100.0	16.8	81.9	1.3
		184	40	137	7	155	26	127	2
性・年代別	男性計	100.0	12.8	79.5	7.7	100.0	13.8	86.2	0.0
		39	5	31	3	29	4	25	0
	20代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		0	0	0	0	0	0	0	0
	30代	100.0	14.3	85.7	0.0	100.0	33.3	66.7	0.0
		7	1	6	0	3	1	2	0
	40代	100.0	20.0	80.0	0.0	100.0	14.3	85.7	0.0
		5	1	4	0	7	1	6	0
	50代	100.0	10.0	80.0	10.0	100.0	0.0	100.0	0.0
		10	1	8	1	2	0	2	0
	60代	100.0	8.3	75.0	16.7	100.0	7.7	92.3	0.0
		12	1	9	2	13	1	12	0
	70歳以上	100.0	20.0	80.0	0.0	100.0	25.0	75.0	0.0
		5	1	4	0	4	1	3	0
	女性計	100.0	23.9	73.2	2.8	100.0	17.1	81.3	1.6
		142	34	104	4	123	21	100	2
	20代	100.0	66.7	33.3	0.0	100.0	16.7	83.3	0.0
		6	4	2	0	6	1	5	0
	30代	100.0	29.2	70.8	0.0	100.0	31.3	68.8	0.0
		24	7	17	0	16	5	11	0
40代	100.0	25.9	74.1	0.0	100.0	12.5	83.3	4.2	
	27	7	20	0	24	3	20	1	
50代	100.0	27.8	66.7	5.6	100.0	16.1	83.9	0.0	
	36	10	24	2	31	5	26	0	
60代	100.0	19.5	75.6	4.9	100.0	16.7	81.0	2.4	
	41	8	31	2	42	7	34	1	
70歳以上	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	
	10	0	10	0	2	0	2	0	

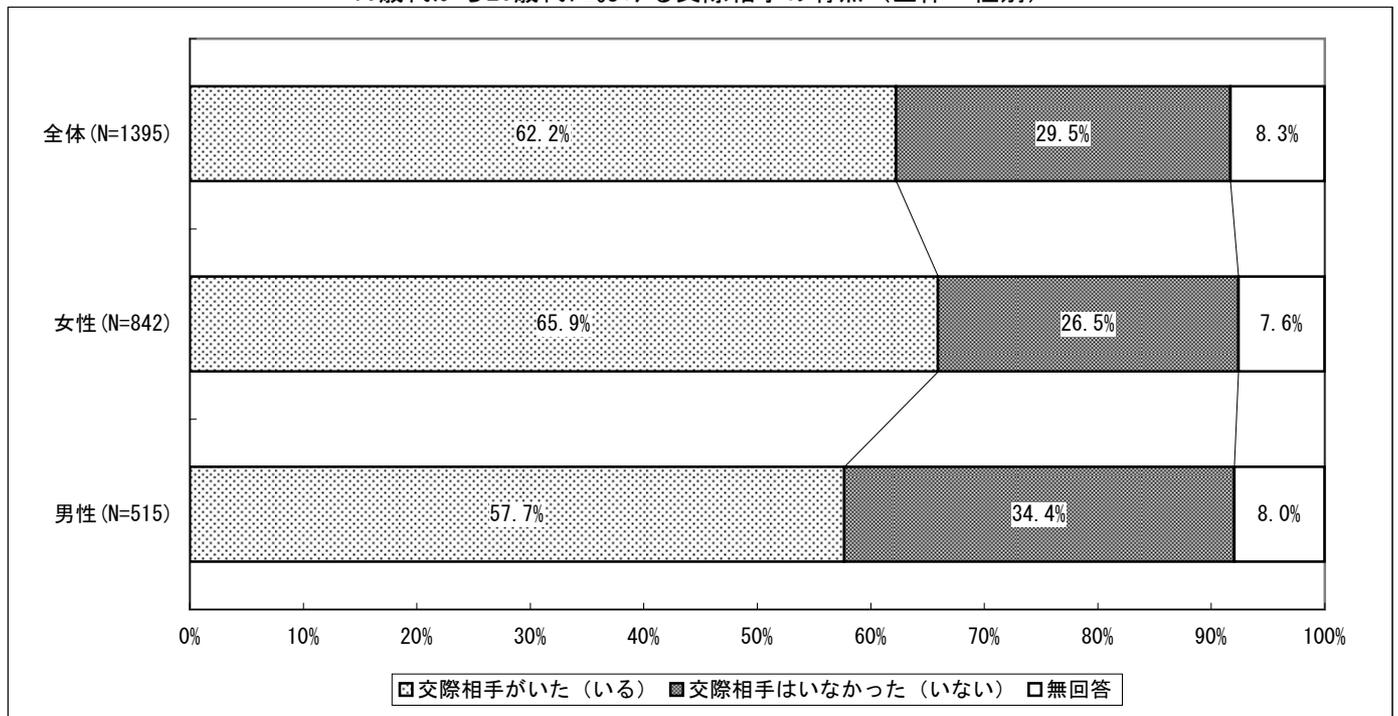
## (5) 10歳代から20歳代における交際相手の有無

【問30】 あなたの10歳代から20歳代の経験についてお聞きします。結婚している方、結婚したことのある方については、結婚前についてお答えください。あなたは、その当時、交際相手がいまいたか。

10歳代から20歳代における交際相手の有無についてみると、全体では「交際相手があった（いる）」が62.2%、「交際相手はいなかった（いない）」が29.5%となっている。

これを性別にみると、「交際相手はいなかった（いない）」において男性（34.4%）の割合が女性（26.5%）より高くなっている。

10歳代から20歳代における交際相手の有無（全体・性別）



## 10歳代から20歳代における交際相手の有無（性・年代別）

		サンプル数	交際相手がいた（いる）	交際相手はいなかった（いない）	無回答
全体		100.0 1395	62.2 868	29.5 411	8.3 116
性・年代別	男性計	100.0 515	57.7 297	34.4 177	8.0 41
	20代	100.0 56	62.5 35	32.1 18	5.4 3
	30代	100.0 74	70.3 52	27.0 20	2.7 2
	40代	100.0 66	75.8 50	24.2 16	0.0 0
	50代	100.0 100	63.0 63	28.0 28	9.0 9
	60代	100.0 132	49.2 65	42.4 56	8.3 11
	70歳以上	100.0 87	36.8 32	44.8 39	18.4 16
	女性計	100.0 842	65.9 555	26.5 223	7.6 64
	20代	100.0 94	71.3 67	26.6 25	2.1 2
	30代	100.0 152	88.8 135	9.2 14	2.0 3
	40代	100.0 160	81.9 131	11.3 18	6.9 11
	50代	100.0 178	64.6 115	28.7 51	6.7 12
	60代	100.0 165	47.9 79	40.6 67	11.5 19
	70歳以上	100.0 90	31.1 28	52.2 47	16.7 15

(6) 10歳代から20歳代における交際相手からのDVの被害経験の有無  
 (7) 交際相手からのDVにより命の危険を感じたことがあるかの有無

【問31】 問30で「交際相手がいた（いる）」と答えた方におたずねします。

～交際相手からの暴力は、性的暴力の割合が高い～

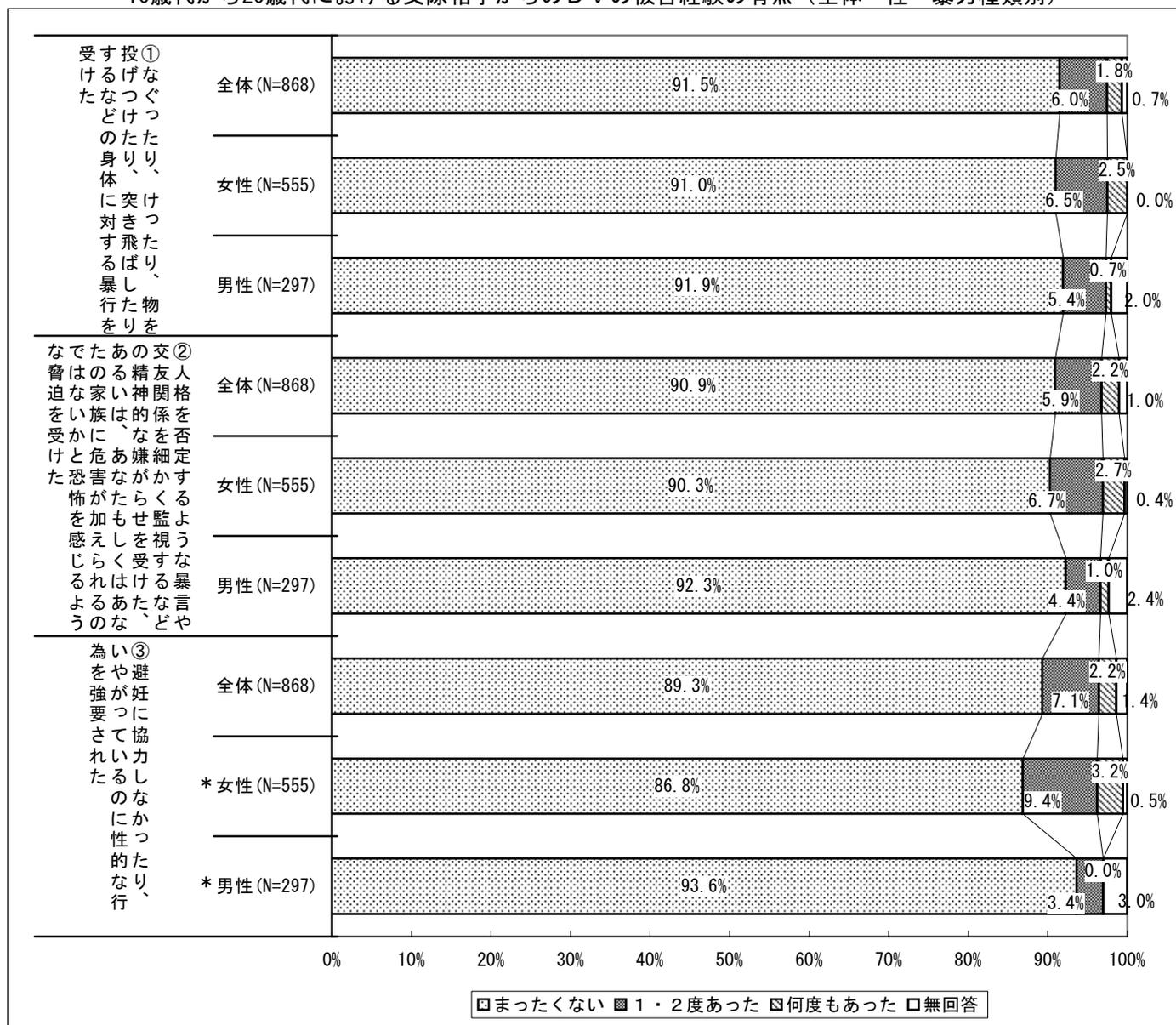
(1) あなたは、10歳代または20歳代に、あなたの恋人や元恋人などの交際相手から、次の①～③のようなことをされたことがありますか。

10歳代から20歳代における交際相手からのDVの被害経験の有無についてみると、全体では「③避妊に協力しなかったり、いやがっているのに性的な行為を強要された」において「1・2度あった」(7.1%)、「何度もあった」(2.2%)の割合が最も高くなっている。

これを性別にみると、①②については性別による有意差はみられないが、「③避妊に協力しなかったり、いやがっているのに性的な行為を強要された」において「1・2度あった」(女性：9.4%、男性：3.4%)、「何度もあった」(女性：3.2%、男性：0.0%)の女性の割合が男性より高くなっている。

問29(1)と比較すると、「1・2度あった」と「何度もあった」の割合は低く「まったくない」の割合は高い。特に「①なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた」における「1・2度あった」(問29(1)：19.2%、問31(1)：6.0%)と「何度もあった」(問29(1)：5.7%、問31(1)：1.8%)の差が大きくなっている。

10歳代から20歳代における交際相手からのDVの被害経験の有無（全体・性・暴力種類別）



\*: 性別で有意差あり

10歳代から20歳代における交際相手からのDVの被害経験の有無（性・年代別）

		①なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた				②人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた				③避妊に協力しなかったり、いやがっているのに性的な行為を強要された				
		まったく ない	1・2 度あつた	何 度もあつた	無 回 答	まったく ない	1・2 度あつた	何 度もあつた	無 回 答	まったく ない	1・2 度あつた	何 度もあつた	無 回 答	
全体	サンプル数	100.0	91.5	6.0	1.8	0.7	90.9	5.9	2.2	1.0	89.3	7.1	2.2	1.4
		868	794	52	16	6	789	51	19	9	775	62	19	12
性・年代別	男性計	100.0	91.9	5.4	0.7	2.0	92.3	4.4	1.0	2.4	93.6	3.4	0.0	3.0
		297	273	16	2	6	274	13	3	7	278	10	0	9
	20代	100.0	97.1	2.9	0.0	0.0	97.1	2.9	0.0	0.0	97.1	2.9	0.0	0.0
		35	34	1	0	0	34	1	0	0	34	1	0	0
	30代	100.0	82.7	13.5	3.8	0.0	84.6	9.6	5.8	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
		52	43	7	2	0	44	5	3	0	52	0	0	0
	40代	100.0	96.0	2.0	0.0	2.0	94.0	4.0	0.0	2.0	96.0	2.0	0.0	2.0
		50	48	1	0	1	47	2	0	1	48	1	0	1
	50代	100.0	96.8	1.6	0.0	1.6	95.2	3.2	0.0	1.6	98.4	0.0	0.0	1.6
		63	61	1	0	1	60	2	0	1	62	0	0	1
	60代	100.0	84.6	9.2	0.0	6.2	87.7	4.6	0.0	7.7	80.0	10.8	0.0	9.2
		65	55	6	0	4	57	3	0	5	52	7	0	6
	70歳以上	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	93.8	3.1	0.0	3.1
		32	32	0	0	0	32	0	0	0	30	1	0	1
	女性計	100.0	91.0	6.5	2.5	0.0	90.3	6.7	2.7	0.4	86.8	9.4	3.2	0.5
		555	505	36	14	0	501	37	15	2	482	52	18	3
	20代	100.0	86.6	11.9	1.5	0.0	83.6	13.4	3.0	0.0	74.6	19.4	6.0	0.0
		67	58	8	1	0	56	9	2	0	50	13	4	0
	30代	100.0	86.7	11.1	2.2	0.0	85.9	8.9	5.2	0.0	88.1	6.7	5.2	0.0
		135	117	15	3	0	116	12	7	0	119	9	7	0
40代	100.0	93.9	3.1	3.1	0.0	91.6	6.1	2.3	0.0	86.3	12.2	1.5	0.0	
	131	123	4	4	0	120	8	3	0	113	16	2	0	
50代	100.0	94.8	3.5	1.7	0.0	95.7	2.6	1.7	0.0	93.9	4.3	1.7	0.0	
	115	109	4	2	0	110	3	2	0	108	5	2	0	
60代	100.0	91.1	5.1	3.8	0.0	92.4	5.1	1.3	1.3	86.1	8.9	2.5	2.5	
	79	72	4	3	0	73	4	1	1	68	7	2	2	
70歳以上	100.0	92.9	3.6	3.6	0.0	92.9	3.6	0.0	3.6	85.7	7.1	3.6	3.6	
	28	26	1	1	0	26	1	0	1	24	2	1	1	

※ DV被害の重複状況

								計
重複 状況	①身体的暴力	●			●	●	●	68
	②精神的暴力		●		●	●	●	70
	③性的暴力			●	●	●	●	81
	サンプル数	21	14	44	23	4	13	20

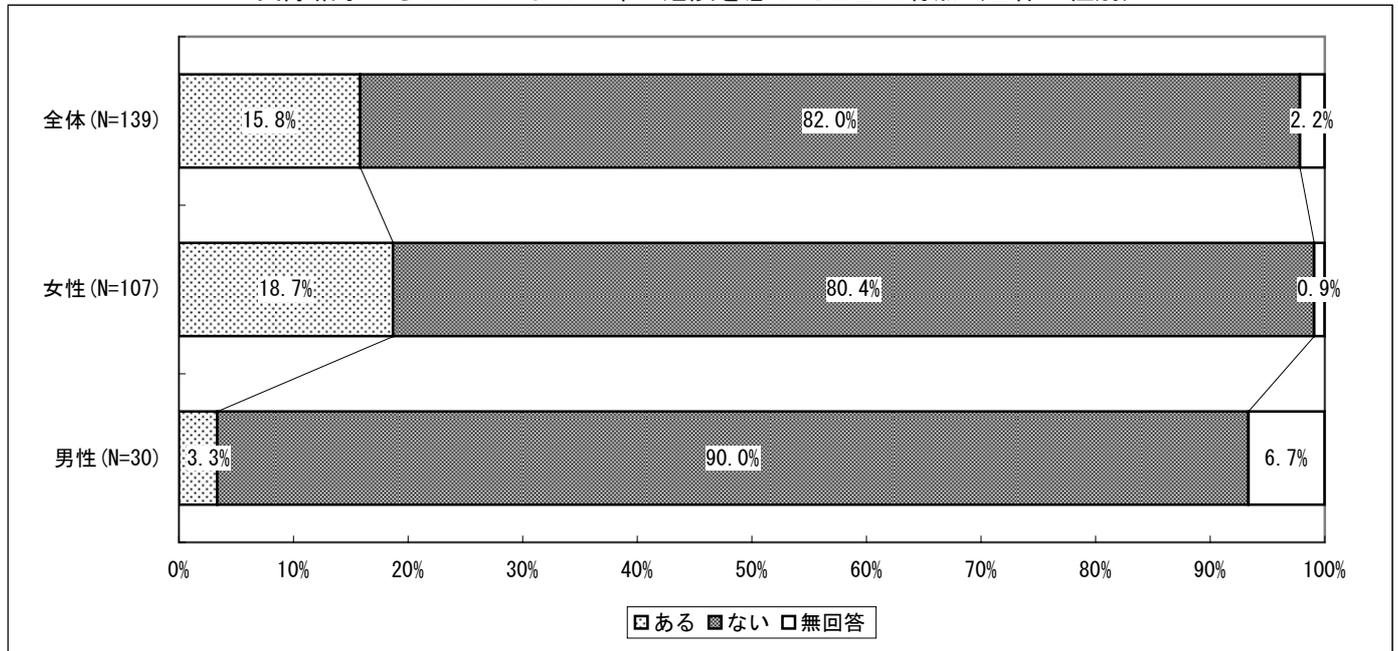
(2) その相手から受けた暴力によって、命の危険を感じたことがありますか。

交際相手からのDVによって命の危険を感じたことの有無についてみると、全体では「ある」が15.8%、「ない」が82.0%となっている。

これを性別にみると、「ある」において女性（18.7%）の割合が男性（3.3%）より高くなっている。

問29(2)との有意差はみられない。

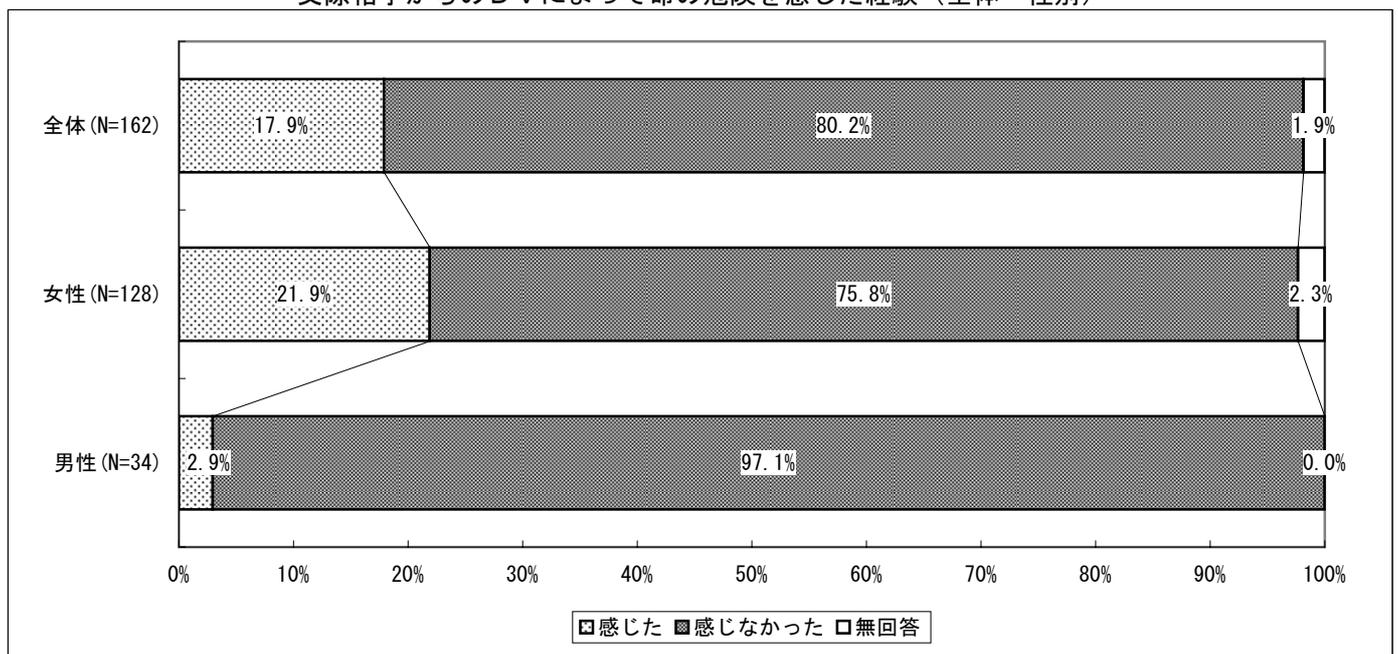
交際相手からのDVによって命の危険を感じたことの有無（全体・性別）



【内閣府DV調査】

交際相手からのDVによって命の危険を感じたことの有無について、内閣府DV調査との有意差はみられない。

交際相手からのDVによって命の危険を感じた経験（全体・性別）



## 交際相手からのDVによって命の危険を感じた経験（性・年代別）

		全体			
		サンプル数	ある	ない	無回答
全体		100.0	15.8	82.0	2.2
		139	22	114	3
男性計		100.0	3.3	90.0	6.7
		30	1	27	2
20代		100.0	0.0	100.0	0.0
		2	0	2	0
30代		100.0	0.0	90.0	10.0
		10	0	9	1
40代		100.0	0.0	100.0	0.0
		3	0	3	0
50代		100.0	33.3	66.7	0.0
		3	1	2	0
60代		100.0	0.0	90.9	9.1
		11	0	10	1
70歳以上		100.0	0.0	100.0	0.0
		1	0	1	0
女性計		100.0	18.7	80.4	0.9
		107	20	86	1
20代		100.0	16.7	83.3	0.0
		24	4	20	0
30代		100.0	8.8	91.2	0.0
		34	3	31	0
40代		100.0	21.7	73.9	4.3
		23	5	17	1
50代		100.0	33.3	66.7	0.0
		9	3	6	0
60代		100.0	25.0	75.0	0.0
		12	3	9	0
70歳以上		100.0	40.0	60.0	0.0
		5	2	3	0

(8) DVにあった際の相談の有無

問29または問31で「1・2度あった」「何度もあった」と答えた方におたずねします。

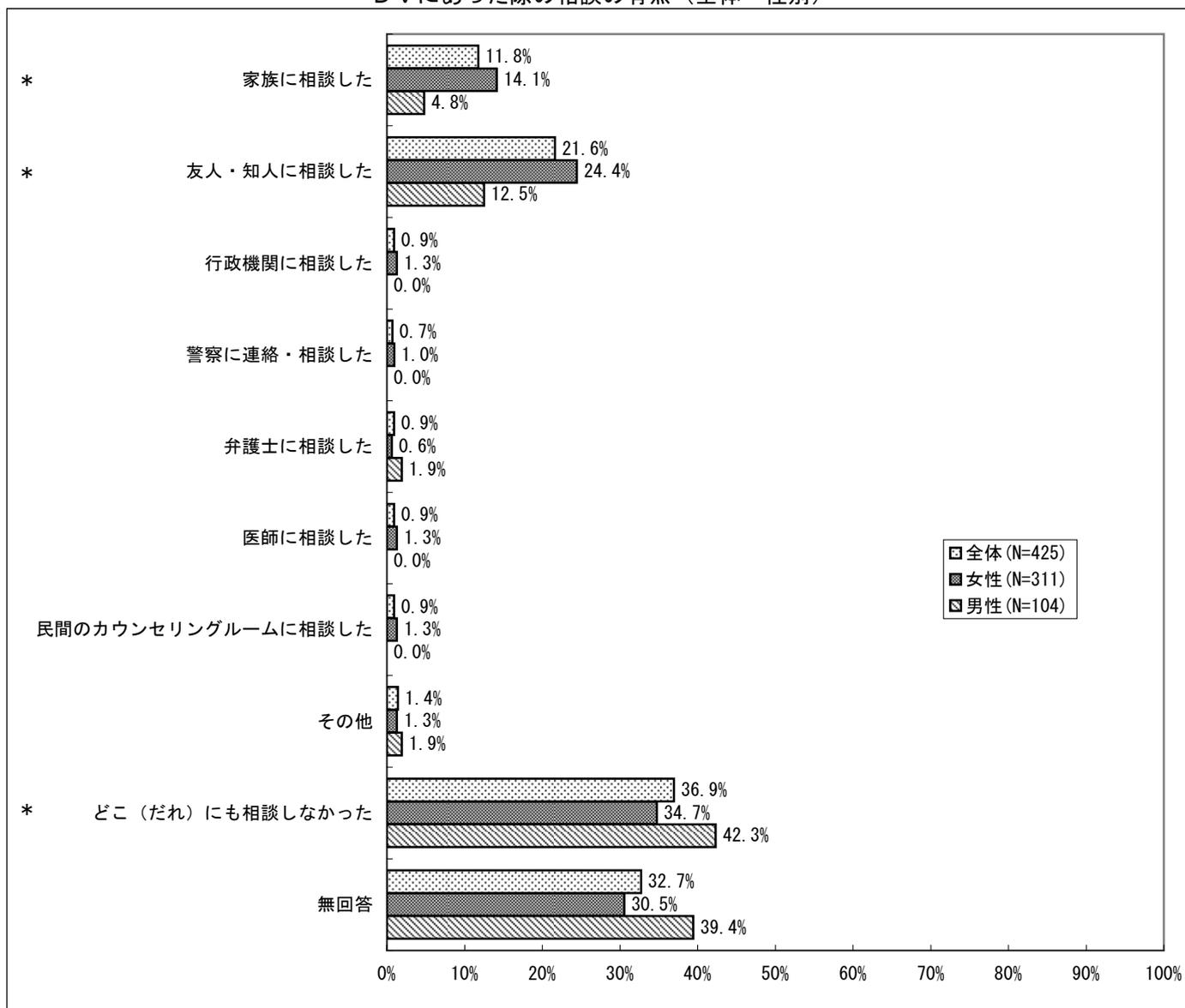
【問32】 あなたはこれまでに、配偶者や交際相手から受けた行為について、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。（複数回答）

～DV被害者の3割が友人・知人・家族に相談～

DVにあった際の相談の有無についてみると、全体では「どこ（だれ）にも相談しなかった」（36.9%）の割合が最も高く、次いで「友人・知人に相談した」（21.6%）、「家族に相談した」（11.8%）の順となっており、その他の項目は1%程度となっている。

これを性別で見ると、「家族に相談した」（女性：14.1%、男性：4.8%）と「友人・知人に相談した」（女性：24.4%、男性：12.5%）では女性の割合が男性より高く、「どこ（だれ）にも相談しなかった」（女性：34.7%、男性：42.3%）では男性の割合が女性より高くなっている。

DVにあった際の相談の有無（全体・性別）



\*:性別で有意差あり

DVにあった際の相談の有無（性・年代別）

		サンプル数	家族に相談した	友人・知人に相談した	行政機関に相談した	警察に連絡・相談した	弁護士に相談した	医師に相談した	民間のカウンセリングルームに相談した	その他	どこ（だれ）にも相談しなかった	無回答
全体		100.0 425	11.8 50	21.6 92	0.9 4	0.7 3	0.9 4	0.9 4	0.9 4	1.4 6	36.9 157	32.7 139
性・年代別	男性計	100.0 104	4.8 5	12.5 13	0.0 0	0.0 0	1.9 2	0.0 0	0.0 0	1.9 2	42.3 44	39.4 41
	20代	100.0 2	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	50.0 1	50.0 1
	30代	100.0 17	5.9 1	29.4 5	0.0 0	0.0 0	5.9 1	0.0 0	0.0 0	5.9 1	52.9 9	5.9 1
	40代	100.0 14	7.1 1	7.1 1	0.0 0	0.0 0	7.1 1	0.0 0	0.0 0	7.1 1	50.0 7	28.6 4
	50代	100.0 25	4.0 1	4.0 1	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	44.0 11	48.0 12
	60代	100.0 36	2.8 1	16.7 6	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	38.9 14	44.4 16
	70歳以上	100.0 10	10.0 1	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	20.0 2	70.0 7
	女性計	100.0 311	14.1 44	24.4 76	1.3 4	1.0 3	0.6 2	1.3 4	1.3 4	1.3 4	34.7 108	30.5 95
	20代	100.0 25	16.0 4	48.0 12	0.0 0	4.0 1	0.0 0	4.0 1	0.0 0	0.0 0	36.0 9	4.0 1
	30代	100.0 56	21.4 12	50.0 28	3.6 2	1.8 1	1.8 1	1.8 1	1.8 1	1.8 1	23.2 13	16.1 9
	40代	100.0 51	19.6 10	35.3 18	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	2.0 1	2.0 1	41.2 21	17.6 9
	50代	100.0 68	14.7 10	10.3 7	0.0 0	1.5 1	1.5 1	1.5 1	2.9 2	2.9 2	29.4 20	41.2 28
	60代	100.0 85	7.1 6	11.8 10	2.4 2	0.0 0	0.0 0	1.2 1	0.0 0	0.0 0	40.0 34	42.4 36
	70歳以上	100.0 26	7.7 2	3.8 1	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	0.0 0	42.3 11	46.2 12

(9) DVにあった際、どこ（だれ）にも相談しなかった理由

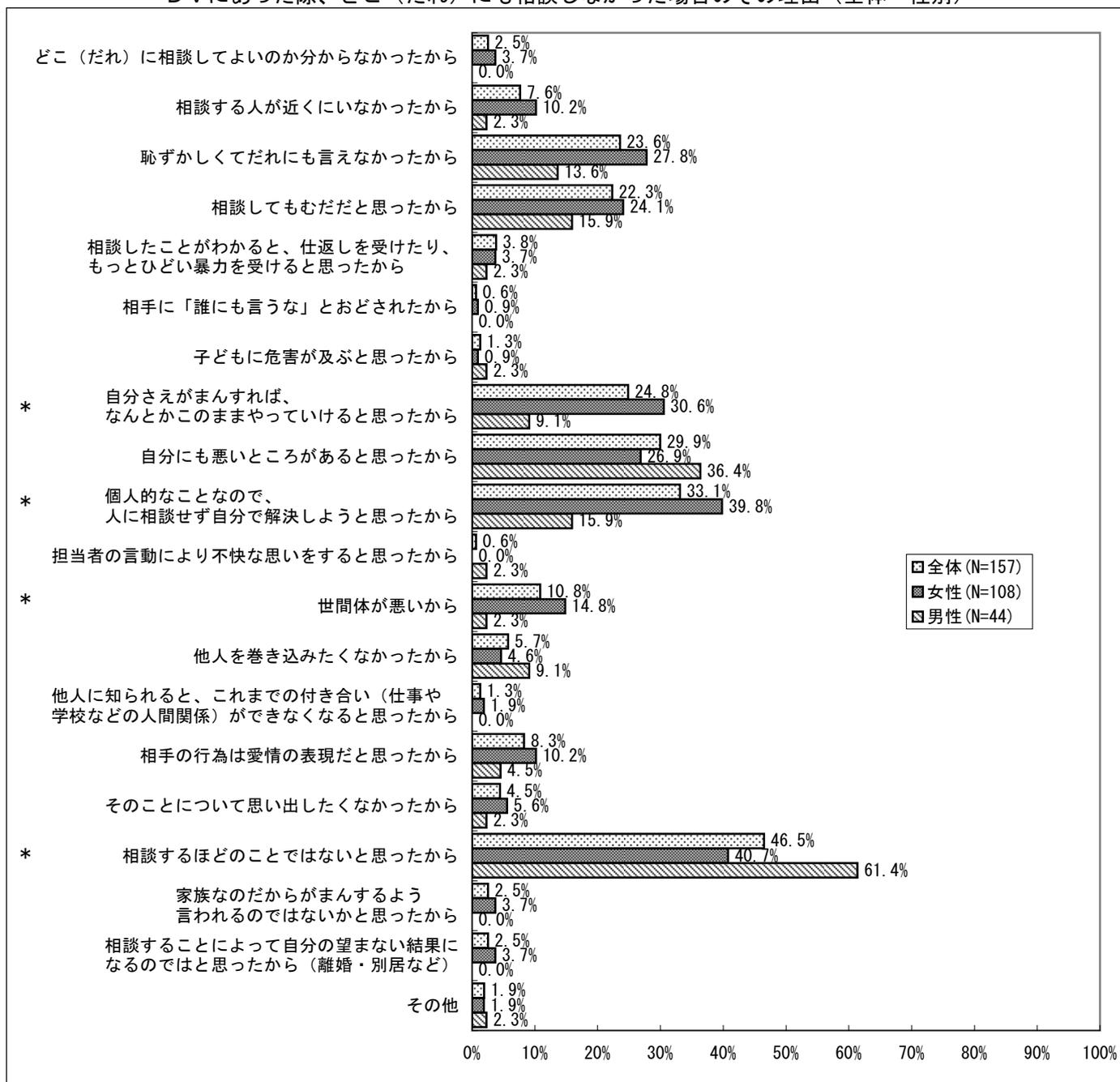
【問33】 問32で「どこ（だれ）にも相談しなかった」と答えた方におたずねします。  
 どこ（だれ）にも相談しなかったのは、なぜですか。（複数回答）

～相談するほどではないと思ったこと～

DVにあった際、どこ（だれ）にも相談しなかった場合のその理由についてみると、全体では「相談するほどのことではないと思ったから」（46.5%）が最も高く、「個人的なことなので、人に相談せず自分で解決しようと思ったから」（33.1%）、「自分にも悪いところがあったから」（29.9%）、「自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから」（24.8%）と続いている。

これを性別にみると、「自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから」（女性：30.6%、男性：9.1%）、「個人的なことなので、人に相談せず自分で解決しようと思ったから」（女性：39.8%、男性：15.9%）、「世間体が悪いから」（女性：14.8%、男性：2.3%）において女性の割合が男性より高くなっており、「相談するほどのことではないと思ったから」（女性：40.7%、男性：61.4%）では、男性の割合が女性より高くなっている。

DVにあった際、どこ（だれ）にも相談しなかった場合のその理由（全体・性別）



\*: 性別で有意差あり





(10) DVの未然防止にとって必要なこと

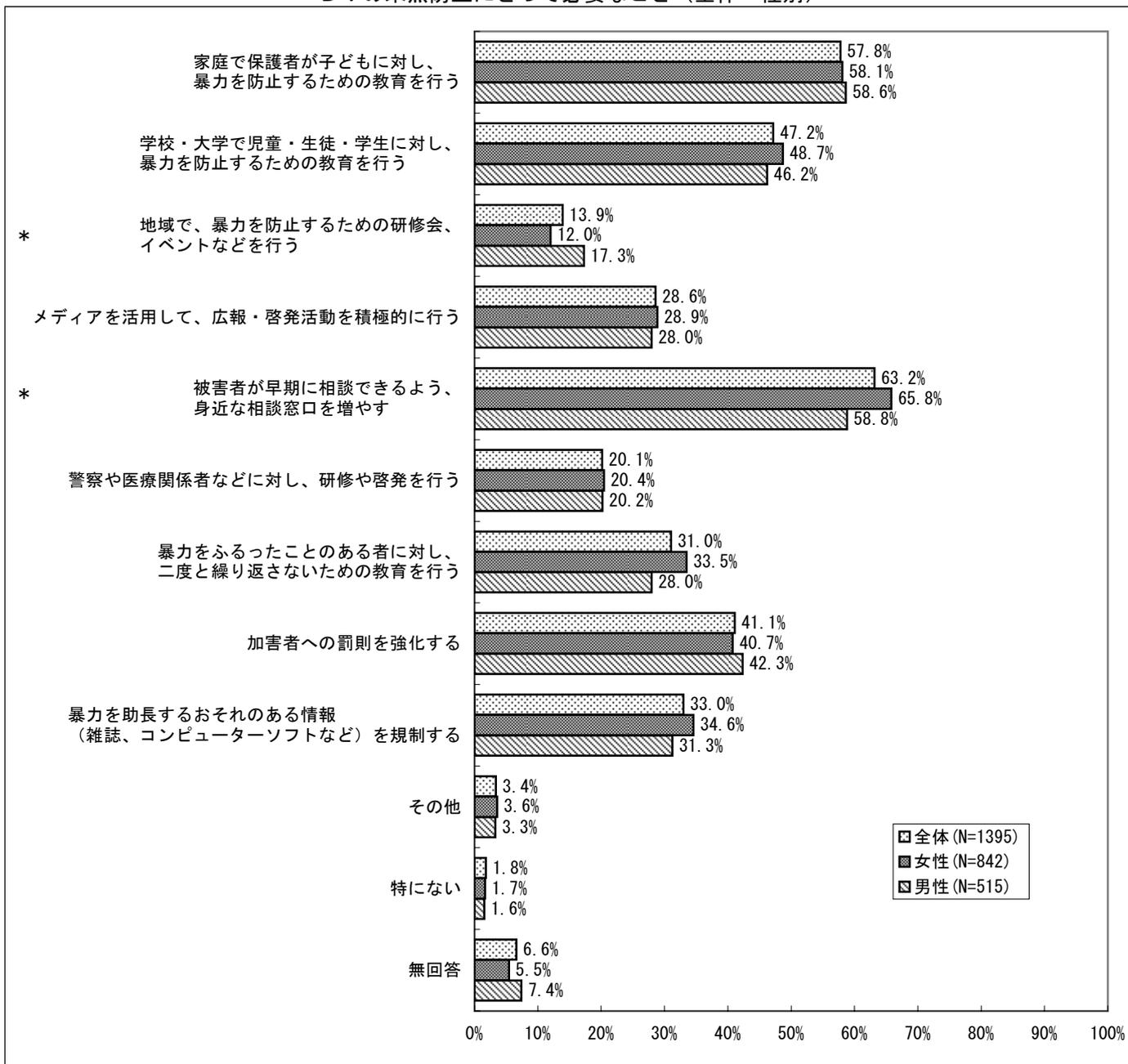
【問34】 男女間における暴力を防止するためには、どのようなことが必要だと思いますか。（複数回答）

～身近な相談窓口を増やすことや家庭、学校などにおける教育が必要～

DVの未然防止にとって必要なことについてみると、全体では「被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす」（63.2%）の割合が最も高く、「家庭で保護者が子どもに対し、暴力を防止するための教育を行う」（57.8%）、「学校・大学で児童・生徒・学生に対し、暴力を防止するための教育を行う」（47.2%）、「加害者への罰則を強化する」（41.1%）と続いている。

これを性別にみると、「地域で、暴力を防止するための研修会、イベントなどを行う」（女性：12.0%、男性：17.3%）では男性の割合が女性より高く、「被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす」（女性：65.8%、男性：58.8%）では女性の割合が男性より高くなっている。

DVの未然防止にとって必要なこと（全体・性別）



\*:性別で有意差あり

DVの未然防止にとって必要なこと（性・年代別）

		サンプル数	家庭で保護者が子どもに対し、暴力を防止するための教育を行う	学校・大学で児童・生徒・学生に対する暴力を防止するための教育を行う	地域、イベントなどを行う	地域で、暴力を防止するための研修	動画を積極的に活用して、広報・啓発活動を行う	メディアを活用して、広報・啓発活動を行う	被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす	警察や医療関係者などに対し、研修や啓発を行う	暴力をふるったことのある者に教育を行う	加害者への罰則を強化する	（雑誌、コンピュータソフトなど）を規制する	暴力を助長するおそれのある情報	その他	特になし	無回答
全体		100.0	57.8	47.2	13.9	28.6	63.2	20.1	31.0	41.1	33.0	3.4	1.8	6.6			
		1395	806	658	194	399	881	281	433	573	460	47	25	92			
性・年代別	男性計	100.0	58.6	46.2	17.3	28.0	58.8	20.2	28.0	42.3	31.3	3.3	1.6	7.4			
		515	302	238	89	144	303	104	144	218	161	17	8	38			
	20代	100.0	58.9	53.6	21.4	37.5	58.9	25.0	28.6	42.9	30.4	5.4	3.6	5.4			
		56	33	30	12	21	33	14	16	24	17	3	2	3			
	30代	100.0	62.2	44.6	14.9	33.8	68.9	32.4	40.5	68.9	23.0	4.1	1.4	4.1			
		74	46	33	11	25	51	24	30	51	17	3	1	3			
	40代	100.0	53.0	47.0	19.7	27.3	63.6	24.2	25.8	37.9	27.3	6.1	1.5	4.5			
		66	35	31	13	18	42	16	17	25	18	4	1	3			
	50代	100.0	62.0	45.0	19.0	26.0	57.0	15.0	24.0	39.0	38.0	5.0	1.0	7.0			
		100	62	45	19	26	57	15	24	39	38	5	1	7			
	60代	100.0	60.6	45.5	16.7	22.7	60.6	19.7	25.8	37.9	29.5	1.5	0.8	6.1			
		132	80	60	22	30	80	26	34	50	39	2	1	8			
	70歳以上	100.0	52.9	44.8	13.8	27.6	46.0	10.3	26.4	33.3	36.8	0.0	2.3	16.1			
		87	46	39	12	24	40	9	23	29	32	0	2	14			
	女性計	100.0	58.1	48.7	12.0	28.9	65.8	20.4	33.5	40.7	34.6	3.6	1.7	5.5			
		842	489	410	101	243	554	172	282	343	291	30	14	46			
	20代	100.0	57.4	47.9	9.6	36.2	74.5	30.9	35.1	58.5	23.4	4.3	0.0	2.1			
		94	54	45	9	34	70	29	33	55	22	4	0	2			
	30代	100.0	57.2	46.1	11.2	32.9	75.7	27.6	35.5	59.2	35.5	3.3	0.0	1.3			
		152	87	70	17	50	115	42	54	90	54	5	0	2			
40代	100.0	64.4	54.4	15.0	35.6	68.8	30.0	36.9	43.8	38.8	5.6	1.3	2.5				
	160	103	87	24	57	110	48	59	70	62	9	2	4				
50代	100.0	58.4	43.8	12.4	29.2	68.5	14.0	32.0	34.3	37.6	3.9	1.7	4.5				
	178	104	78	22	52	122	25	57	61	67	7	3	8				
60代	100.0	56.4	52.7	12.1	24.2	55.2	12.1	31.5	25.5	36.4	1.8	1.8	10.3				
	165	93	87	20	40	91	20	52	42	60	3	3	17				
70歳以上	100.0	52.2	46.7	10.0	11.1	50.0	8.9	28.9	27.8	27.8	2.2	6.7	13.3				
	90	47	42	9	10	45	8	26	25	25	2	6	12				

(11)メディアにおける性・暴力表現についての考え

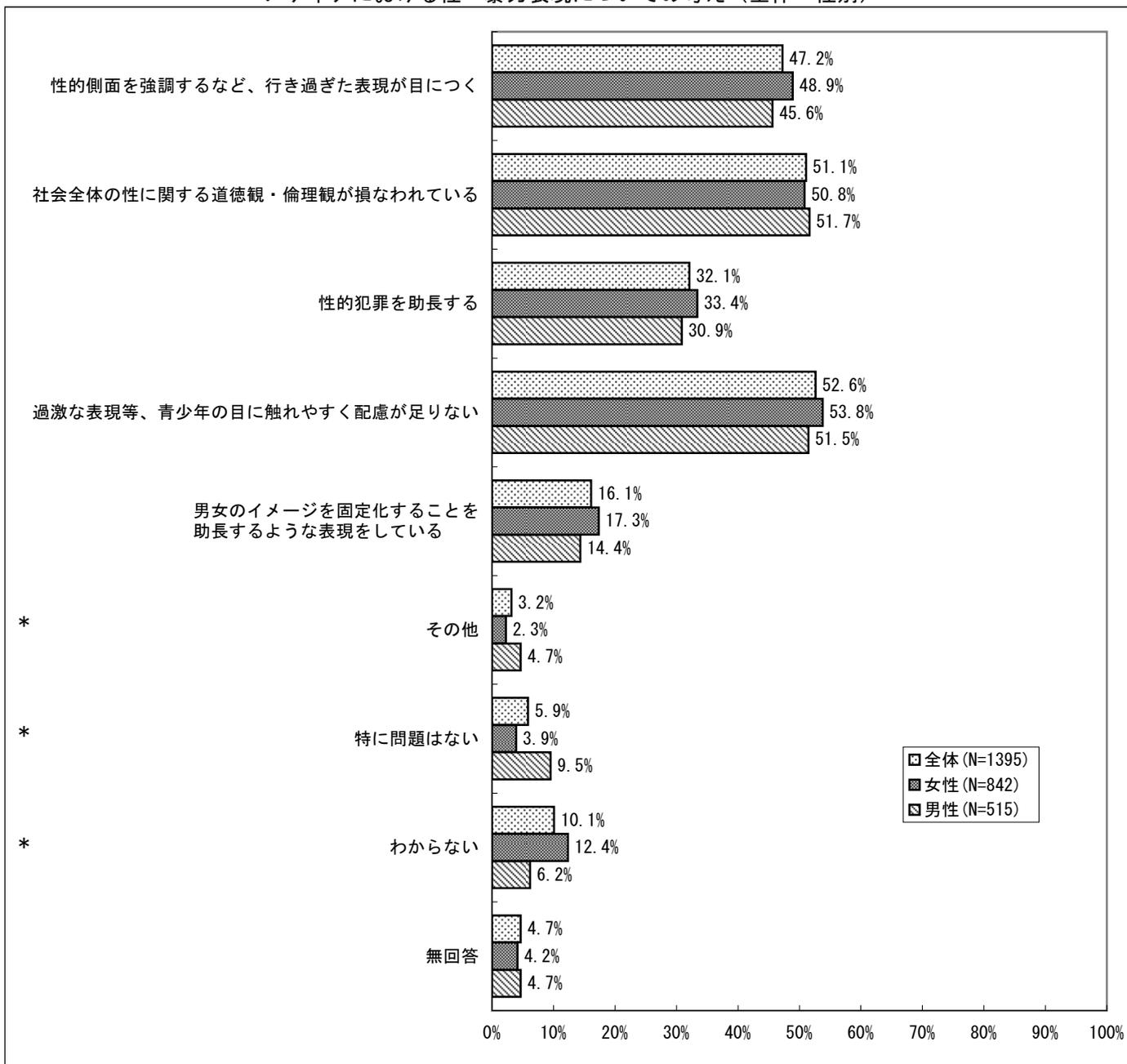
【問35】 テレビ、新聞、雑誌、インターネット、コンピューターゲーム等のメディアにおける性・暴力表現について、あなたはどのように思いますか。（複数回答）

～過激な表現等があり、配慮が足りないと感じる人が多い～

メディアにおける性・暴力表現についての考えについてみると、全体では「過激な表現等、青少年の目に触れやすく配慮が足りない」（52.6%）の割合が最も高く、「社会全体の性に関する道徳観・倫理観が損なわれている」（51.1%）、「性的側面を強調するなど、行き過ぎた表現が目につく」（47.2%）と続いている。

これを性別にみると、「その他」（女性：2.3%、男性：4.7%）、「特に問題はない」（女性：3.9%、男性：9.5%）、「わからない」（女性：12.4%、男性：6.2%）において有意差がみられる。

メディアにおける性・暴力表現についての考え（全体・性別）



\*:性別で有意差あり

## テレビ、新聞、雑誌等のメディアにおける性・暴力表現についての意識（性・年代別）

		サンプル数	性的表現が目に強くつきた側面を強調するなど、行き過ぎ	社会全体の性に関する道徳観・倫理	性的犯罪を助長する	過度な表現等、青少年の目に触れやす	助長するイメージを固定化している	その他	特に問題はない	わかからない	無回答
全体		100.0 1395	47.2 659	51.1 713	32.1 448	52.6 734	16.1 225	3.2 44	5.9 82	10.1 141	4.7 65
性・年代別	男性計	100.0 515	45.6 235	51.7 266	30.9 159	51.5 265	14.4 74	4.7 24	9.5 49	6.2 32	4.7 24
	20代	100.0 56	30.4 17	42.9 24	25.0 14	42.9 24	21.4 12	10.7 6	14.3 8	8.9 5	0.0 0
	30代	100.0 74	33.8 25	43.2 32	29.7 22	39.2 29	13.5 10	10.8 8	16.2 12	5.4 4	1.4 1
	40代	100.0 66	43.9 29	40.9 27	34.8 23	45.5 30	6.1 4	4.5 3	15.2 10	6.1 4	1.5 1
	50代	100.0 100	55.0 55	60.0 60	41.0 41	60.0 60	20.0 20	6.0 6	6.0 6	6.0 6	4.0 4
	60代	100.0 132	50.8 67	54.5 72	28.8 38	55.3 73	16.7 22	0.8 1	6.8 9	4.5 6	7.6 10
	70歳以上	100.0 87	48.3 42	58.6 51	24.1 21	56.3 49	6.9 6	0.0 0	4.6 4	8.0 7	9.2 8
	女性計	100.0 842	48.9 412	50.8 428	33.4 281	53.8 453	17.3 146	2.3 19	3.9 33	12.4 104	4.2 35
	20代	100.0 94	26.6 25	27.7 26	22.3 21	36.2 34	16.0 15	3.2 3	10.6 10	23.4 22	3.2 3
	30代	100.0 152	41.4 63	40.1 61	40.8 62	50.0 76	19.1 29	3.3 5	7.2 11	11.2 17	2.6 4
	40代	100.0 160	52.5 84	51.3 82	42.5 68	61.9 99	19.4 31	3.1 5	1.3 2	10.0 16	1.3 2
	50代	100.0 178	54.5 97	61.8 110	30.3 54	63.5 113	21.3 38	1.1 2	1.7 3	8.4 15	3.9 7
	60代	100.0 165	58.8 97	63.0 104	32.1 53	52.1 86	14.5 24	1.8 3	1.8 3	11.5 19	6.1 10
	70歳以上	100.0 90	50.0 45	48.9 44	25.6 23	48.9 44	10.0 9	1.1 1	4.4 4	15.6 14	8.9 8